

## 事業者向け 資源循環推進セミナー資料



# メビウスパッケージング株式会社 川崎工場 <会社紹介・資源循環/分別の取組みについて>

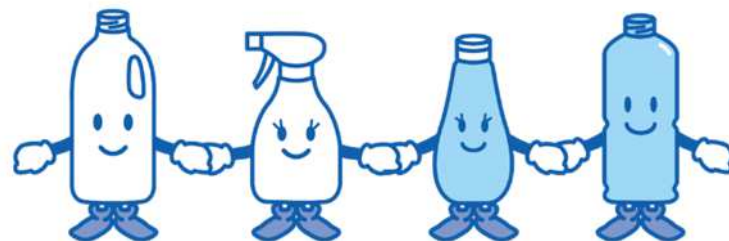
2026年 6月 18日

 **メビウスパッケージング株式会社**

総務部 西本 守

## 1. メビウスパッケージング株式会社 会社紹介

## 2. 資源循環・分別の取組みについて



# メビウスパッケージング株式会社 会社概要



## ✓ 東洋製罐グループ

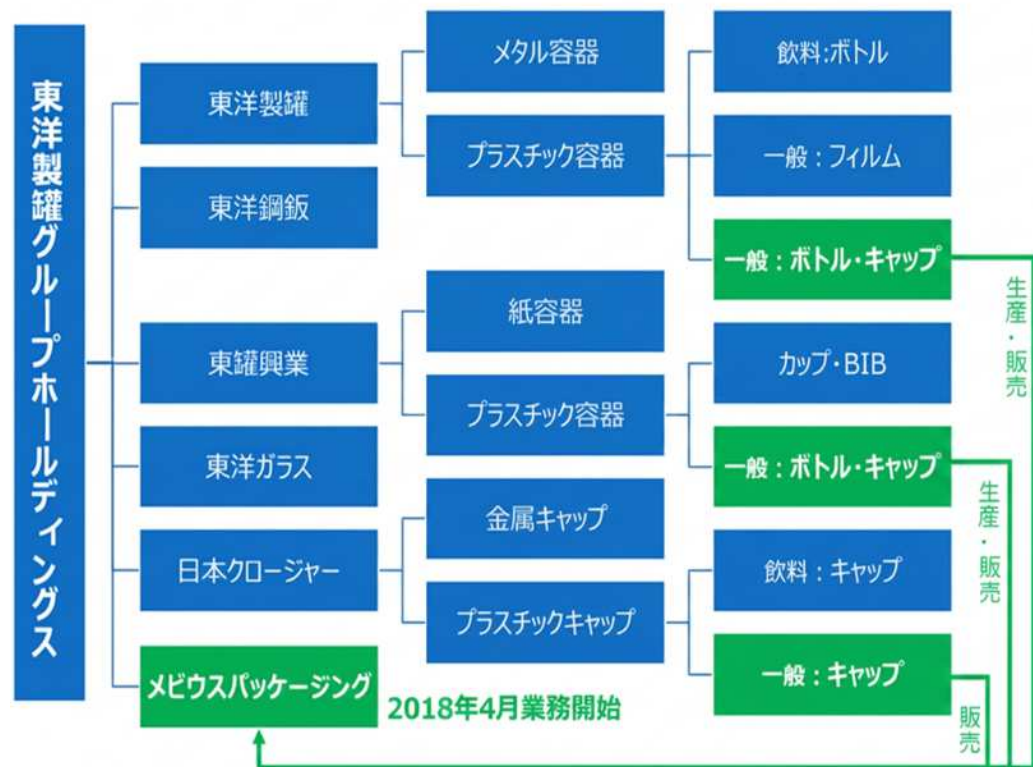
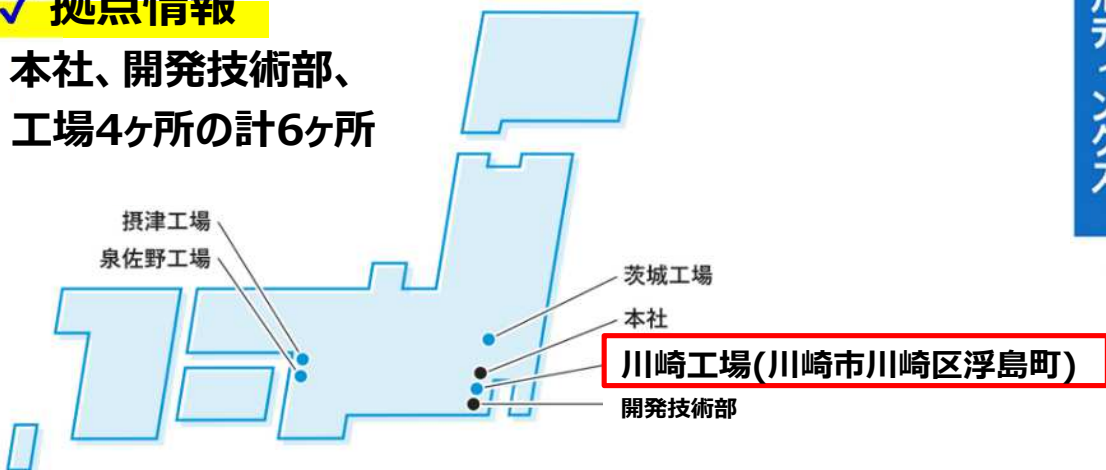
1917年創業の総合容器メーカー。  
 東洋製罐グループホールディングス(株)、  
 主力事業会社6社、子会社80社、関連会社8社から成る。

## メビウスパッケージング株式会社

グループ内の3社の事業を統合して2018年に誕生。  
 非飲料用途プラスチック容器の製造メーカー。

## ✓ 拠点情報

本社、開発技術部、  
 工場4ヶ所の計6ヶ所



# 川崎工場の所在地



- ✓ 川崎工場は昭和42年に当社初のプラスチック工場として設立されました。
- ✓ 羽田空港にほど近い、京浜工業地帯の一角、首都高速道路湾岸線や東京湾アクアラインの近くに位置し、首都圏をはじめ、主に東日本全域の容器需要をカバーして、多種多様な製品を送り出しています。

# 取扱い製品について

## 食品



オレフィン多層ボトル



PETボトル



各種キャップ



スーパーやドラッグストアで目にする  
暮らしに身近な容器です

## 生活用品・業務用



オレフィンボトル



減容ボトル

## 衛生用品・医薬品



錠剤ボトルほか

容器を通じて  
暮らしを便利により豊かに

当社は人と環境にやさしいプラスチック容器を提供いたします。



- ※ オレフィン : PE(ポリエチレン)PP(ポリプロピレン)の総称
- ※ 減容ボトル : 使用後に容器を折りたたむことで容積を減らすことができる環境に配慮した容器

当社の廃棄物管理の取組みについて、  
資源循環や分別事例などを交えながら  
ご紹介します。

## ■ 廃棄物管理のコンセプト



① 分別をしてくれないというスタンス（性悪説）

② 視覚的にわかりやすい表示（色分け・サンプル表示）

③ 廃棄場所までの動線に配慮（作業者の負担軽減）

## ① 迷い箱の設置

分別がわからない状態で不適切に廃棄されることを防ぐため、部署別に「迷い箱」を設置。廃棄方法については後日教育を実施。



## ② プラスチックボトルの分別・粉砕

製品化できなかったプラスチックボトルについては、分別・粉砕処理をした上で有価物として販売、リサイクルされます。また、一部は新たなボトルを生産する材料として使用されます。



### ③ ダンゴの分別

生産工程で発生する、プラスチックの固まり（ダンゴ）も、材料や色で分別して有価物として販売、ダンゴを入れるコンテナは生産現場から一番近い出入り口の付近に設置、動線に配慮。



※ ダンゴの大きさもなるべく統一しています。  
大きさの参考として、タバコを置きました。



※ 材料や色で分別して、コンテナに  
廃棄してもらいます。



※ 入れるダンゴが白いので、表示の色も「白」。  
視覚的にも分別を間違えないように工夫。

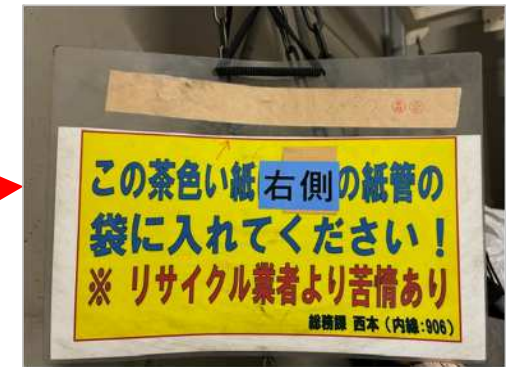
## ④ フィルム類・PPバンドの分別・圧縮

フィルム類・PPバンドは、汚れや異物混入を確認して選別。その後、プレス機で圧縮した上で販売しています。



## ⑤ 古紙類の分別（雑紙・紙管）

古紙類の分別については、視覚的に分別を促しています。



## ⑥ 電池類の分別

乾電池・ボタン電池を廃棄する際は、電極部にテープを貼って電流が流れない状態（絶縁）にしてから廃棄しています。



乾電池・ボタン電池を廃棄する際は、**電極部分にテープを貼って絶縁してから**廃棄して下さるよう、ご協力お願いいたします。  
発熱・発火・破裂などの事故防止のため。



- アルカリ乾電池
- マンガン乾電池
- リチウム一次電池

セロハンテープのほか、ビニールテープなど絶縁性のテープも使えます。



## ⑦ 食堂前のごみ箱

多くの利用者がいる、食堂前のごみ箱はイラストを活用して、「わかりやすさ」に重きをおいて、**12種類**の分別を促しています。



## ⑧ 飲み終わったPETボトルの分別・リサイクル

飲料PETボトルは、ボトル・キャップ・ラベルで分別。  
 キャップ・ボトルは販売。ボトルはリサイクルされて、  
 再度、PETボトルの原料に生まれ変わります。



## ⑨ リサイクルセンターの名称で運用

廃棄物置き場ではなく、リサイクルセンターという名称で運用。  
啓発の看板を設置、**約50種類**の置き場を設置して分別を徹底。



## ⑩ 多くの不要物を有価物で販売

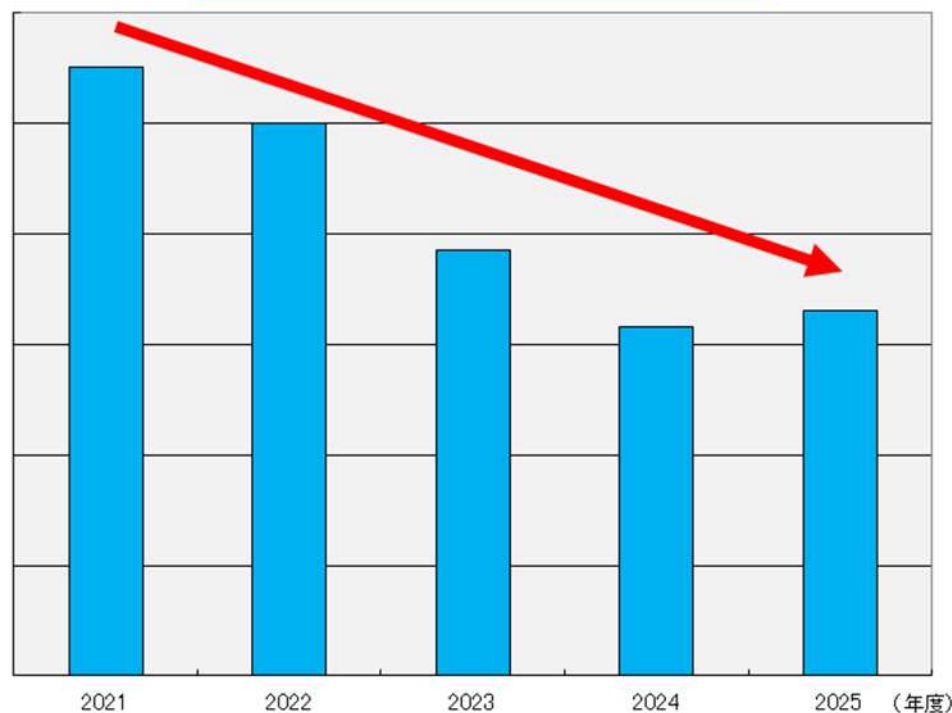
ダンボール・古紙類・廃油・金属スクラップ・パレット・フレコンバックなども有価物として販売しています。



## ■ 廃棄物の排出量について（川崎工場）

昨年度の廃棄物の排出量は、  
2021年度対比で40%減少。  
生産量などに左右されますが、  
分別の取り組みの成果が  
削減につながっております。

廃棄物排出量（川崎工場）



廃棄物管理の取組みについて、  
管理体制や全社的な活動をご紹介します。

# ① 廃棄物に関する情報共有と教育

① 工場内の全体会議にて廃棄物関連のトピックスを報告。  
委託先企業様からの情報や再生材料の市況など。

② 定期的な社員教育の実施  
(新入社員教育とは別で)  
分別方法などの再教育、  
処理費用を見える化して、  
コスト意識を高めてもらう。

【産業廃棄物の処理費用】

赤字：廃棄処理費用

<p>焼却ごみ (廃プラ)</p> <p>〇〇円/kg</p>	<p>ラベル台紙</p> <p>〇〇円/kg</p>	<p>溶剤・薬品類</p> <p>〇〇円/缶</p>
<p>コゲ付ダンゴ</p> <p>〇〇円/kg</p>	<p>異物混入の廃棄材</p> <p>〇〇円/kg</p>	<p>木くず</p> <p>〇〇円/袋</p>

## ② クレーム対応について

委託企業様からのクレームなどは迅速に関係部門に情報を発信。  
再発防止のため、原因究明と報告を求める。



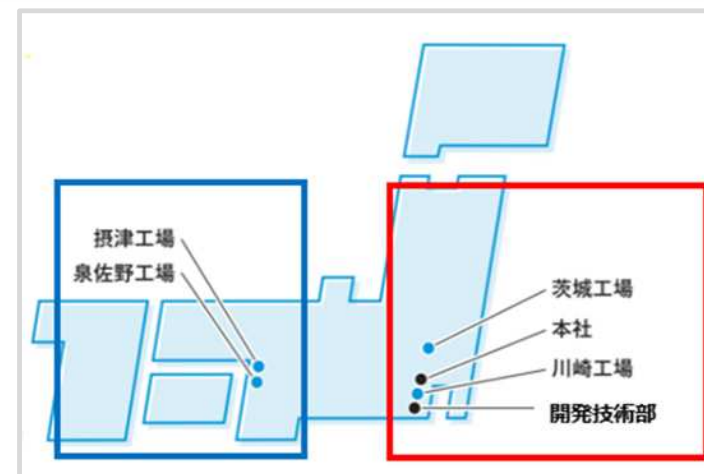
販売している、プラスチックの粉じんの中に  
ボルトやチェーンなど異物が混入していた事例。



PPバンドの中に紙くずなどが混入していた事例。  
分別意識の欠如および教育不足が原因。

### ③ 全社的な管理体制の紹介

**東地区**・**西地区**で2つのエリアに分けて、廃棄物管理業務を集約。リーダーを配置、一元管理で業務を推進している。



全社的な活動として、産廃担当者会議を開催（年2回）。対面で各工場の持ち回りで開催。本社の関係部門も出席。廃棄物置場の巡視・情報共有・課題解決が目的。

## ④ データベース活用による全社的な情報の一元管理

廃棄物関連の情報はデータベースなどで全社的に見える化。  
委託先の情報、許可証の有効期限、現地確認の結果など

<委託先の情報>

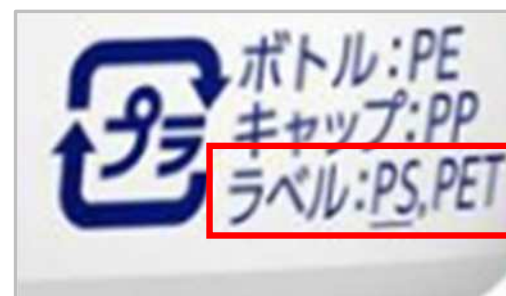
固有番号(後5桁)*	
業者名*	
許可番号(前5桁)*	
業種区分1*	<input checked="" type="radio"/> 産業廃棄物 <input type="radio"/> 特別管理産業廃棄物
業種区分2*	収集運搬(積替含まない)
許可都道府県*	横浜市
住所*	
TEL	
許可年月日	2025/04/01 16
有効期限*	2032/03/31 16
優良区分	<input checked="" type="checkbox"/> 優良
視察工場*	川崎
委託工場*	川崎
委託名称 (産業廃棄物)	<input checked="" type="checkbox"/> 燃えから <input checked="" type="checkbox"/> 木くず <input type="checkbox"/> がれき類 <input checked="" type="checkbox"/> 汚泥 <input checked="" type="checkbox"/> 繊維くず <input type="checkbox"/> 家畜のふん尿 <input checked="" type="checkbox"/> 廃油 <input checked="" type="checkbox"/> 動植物残さ <input type="checkbox"/> 家畜の死体 <input checked="" type="checkbox"/> 廃酸 <input checked="" type="checkbox"/> ゴムくず <input checked="" type="checkbox"/> ばいじん <input checked="" type="checkbox"/> 廃アルカリ <input checked="" type="checkbox"/> 金属くず <input type="checkbox"/> 13号廃棄物 <input checked="" type="checkbox"/> 廃プラスチック類 <input checked="" type="checkbox"/> ガラス・コンクリート・陶磁器くず <input type="checkbox"/> 動物系固形不要物 <input checked="" type="checkbox"/> 紙くず <input checked="" type="checkbox"/> 鋳さい
委託名称 (特別管理産業廃棄物)	<input type="checkbox"/> 引火性廃油 <input type="checkbox"/> 強アルカリ(有害) <input type="checkbox"/> 鋳さい(有害) <input type="checkbox"/> 廃アルカリ(有害) <input type="checkbox"/> 引火性廃油(有害) <input type="checkbox"/> 感染性廃棄物 <input type="checkbox"/> 燃えから(有害) <input type="checkbox"/> ばいじん(有害) <input type="checkbox"/> 強酸 <input type="checkbox"/> PCB等 <input type="checkbox"/> 廃油(有害) <input type="checkbox"/> 13号廃棄物(有害) <input type="checkbox"/> 強酸(有害) <input type="checkbox"/> 廃石綿等 <input type="checkbox"/> 汚泥(有害) <input type="checkbox"/> 廃水銀 <input type="checkbox"/> 強アルカリ <input type="checkbox"/> 指定下水汚泥 <input type="checkbox"/> 廃酸(有害)
視察予定年*	2026

<許可証の有効期限>

▼川崎		
▼2032		
	2032/03/23	産業廃棄物
	2032/03/31	産業廃棄物
	2032/03/31	産業廃棄物
▼2031		
	2031/01/30	産業廃棄物
	2031/07/18	産業廃棄物
	2031/07/18	特別管理産業廃棄物
	2031/07/18	産業廃棄物
	2031/07/18	特別管理産業廃棄物
	2031/09/29	産業廃棄物
▼2030		
	2030/01/30	特別管理産業廃棄物
	2030/01/30	産業廃棄物
	2030/01/30	特別管理産業廃棄物
	2030/01/30	産業廃棄物
	2030/01/30	特別管理産業廃棄物
	2030/03/15	産業廃棄物
	2030/05/15	産業廃棄物
	2030/06/29	産業廃棄物

## ■ 現状の課題

複合素材のリサイクルが課題。フィルム類で有価物で販売できていたものが難しい状況に。産業廃棄物としての処分を検討中。



**メビウスパッケージング株式会社は、  
今後も資源循環体制の構築と徹底した廃棄物管理に  
積極的に取り組んでいきます**

